

発 言 通 告 書

令和6年6月18日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 渡邊啓之

次のとおり通告します。

発言順位	15	受領日時	6月18日 午前 8時 30分	1 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 30 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	きょうだい児について	(1)本市におけるきょうだい児の人数について及びヤングケアラーへの対応を含めきょうだい児についての相談件数と支援した事例について (2)軽度の障がいのある子どものきょうだい児について、相談やサポートを気軽に受けられる環境をつくるために、本市職員のきょうだい児に対する専門知識や相談技術の向上を図るべきと考えるが、本市の考えを問う。
2	本市が施行するファミリーシップ制度について	(1)本市が令和6年度末までに運用開始を目指しているファミリーシップ制度の現在の進捗状況について (2)どのような行政サービスを本市のファミリーシップ制度に取り入れていく予定があるのか。
3	本市の市立小・中学校のジェンダーフリー制服などの取組について	(1)本市においてジェンダーフリー制服を導入している学校数について (2)本市においてジェンダーフリーに対応している水着を導入している学校数について また、導入していない学校の理由及び本市の各学校への対応について
4	校則について	(1)市立中学校における女子生徒の下着に関する校則について ①どのような考えに基づき決定しているのか。 ②検査について必要であると判断しているのか。 ③今後この校則を変えるための検討をするつもりはあるか。 ④検討する場合、検討に関わる教員及び保護者等の男女構成割合について